

栃木放送平成 26 年度第 6 回 10 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 26 年 10 月 9 日 (木) 午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名 出席委員 7 名 欠席委員 2 名

出席委員名	委員長	増田 仲 夫
	委員	太田 輝 男
	委員	小島 俊 一
	委員	岩村由紀乃
	委員	中里 勝 夫
	委員	小林 一 巳
	委員	大坪 靖 夫
局側出席者氏名	代表取締役社長	竹澤 一 夫
	とちぎテレビ常務取締役 (オブザーバー)	菊池 昌 彦
	報道制作局長	高瀬 一 也
	報道制作部	大橋 幸 夫

4 議 題

(1) 「みんなで唄おう ふるさとの民謡」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「みんなで唄おう ふるさとの民謡」について

試聴番組：平成 26 年 3 月 28 日 (金) 31 日 (月) 6 : 40 ~ 放送

「みんなで唄おう ふるさとの民謡」を予め試聴

平成 26 年 8 月 9 日放送の「足尾石刀節全国大会」のダイジェスト

平成 26 年 10 月 4 日放送の「越名舟唄全国大会」のダイジェストを試聴

議題説明：報道制作部 大橋幸夫が番組概要について説明。

次に審議に入る。

各委員からは、

- 司会の女性の訛りがいい。番組に合っている。しかし、朝という放送時間はどうなのか。全国大会の唄は素晴らしい。民謡は健康にもいいし、もっと普及させるべきだと思う。
- まったくとして朝にぴったりだと思った。唄う人の人物像がわかるともっていい。所属の〇〇会というのはいらない。民謡を継承しようという姿勢はいい。
- 司会の女性が名乗っていないので、誰かわからない。
- 民謡の番組があるのを初めて知った。自分としては民謡に興味はないが、やはり残してもらいたい。県内に2000曲もあるというのにもったいないと思う。
- 一部の愛好者のためのものでなく、裾野を広げるといのであれば、唄う人の簡単なプロフィールを紹介するとともに、唄の解説もあるといい。
- 平日の朝に何で民謡？と思うが、ファンがいることに改めて感心した。放送時間帯は土日の朝や夕方がいいのではないかな。民謡は心に沁みて洗われる。大切な番組だと思う。
- やはり民謡に馴染みがない人に聞かせるなら、解説は必要。ホームページに動画でアップしてもいいのではないかな。
- 民謡は朝の時間帯ではないと思う。放送時間帯の一考を。
- 放送時間をどこに設定するのは難しいと思う。再放送を考えてもいいのではないかな。

などの意見が出された。

当社としては今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成26年度第7回11月期の審議会を11月13日(木)に開催することを決めて閉会した。